

### 予防の強化と早期発見の推進

#### がんにかからない生活習慣の確立

- 【新】つながる健康プロジェクト (500万円)  
スマホアプリを活用し、あらゆる世代の生活習慣改善を促すキャンペーン等を実施
- 【拡】おうちで減塩キャンペーン (200万円)  
県民の塩分摂取量の減少に向け、県民向けの啓発セミナーや減塩食品利用へのきっかけをつくるキャンペーンを実施
- 【拡】食の健康づくり推進事業 (150万円)  
食を通じた健康づくりを支援するため、健康的な食事の提供に積極的な飲食店等をPRし、普段の食事を置き換える行動変容を促進
- ・ぐっすりとかやまプロジェクト (350万円)  
メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めるといわれる睡眠不足等の解消に向け、民間と連携したシンポジウム等を実施
- ・働き盛りの健康づくり支援事業 (500万円)  
主に働き盛りの世代に対する健康づくりを支援することを目的として、スマホアプリを使用した健康ポイント事業を実施し、楽しみながら健康づくりに取り組める環境を整備
- ・野菜をもう一皿！食べようキャンペーン (350万円)  
家庭における野菜摂取の目標(1日350g)の達成を目指して、「野菜の日」(8月31日)を契機として、県内のスーパーや八百屋、コンビニエンスストアと連携した普及啓発や県民向けセミナー等を実施
- ・受動喫煙防止対策推進事業 (309万円)  
改正健康増進法の全面施行に伴う受動喫煙防止の相談・指導対応等
- ・たばこ対策関連事業 (43万円)  
年代別パンフレットの配布等による普及啓発等

#### 肝炎対策事業

- ・肝疾患診療連携拠点病院運営事業 (660万円)  
指定拠点病院の運営補助
- ・ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業 (344万円)  
肝炎ウイルス検査費用の助成や肝炎ウイルス陽性者へのフォローアップ、職域での検査促進事業の実施
- ・職域での肝炎ウイルス検査促進事業 (71万円)  
検査機関等での受診勧奨
- ・肝炎治療特別促進事業 (6,138万円)  
B型・C型肝炎ウイルス性肝炎の治療に係る医療費助成
- ・肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 (1,912万円)  
B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がんや重度肝硬変(非代償性肝硬変)に係る入院医療費助成

#### がんの早期発見体制の強化

- 【新】がん協定締結企業とのがん検診受診率向上コラボ作戦事業 (140万円)  
コロナ禍においてもがん検診の受診率向上のため、がん協定締結企業と連携した啓発事業を実施するもの
- ・職域がん対策・横展開促進事業 (43万円)  
健康経営の観点から、がんの早期発見・早期治療の重要性や仕事と治療の両立について理解を促すため、事業所等における出前セミナー開催へ支援
- ・節目検診・重点年齢検診推進事業 (2,797万円)  
市町村の節目年齢検診(5歳毎)等へ助成及び市町村の胃がん検診受診率向上のため、50歳代の受診(2回)に係る受診料軽減を支援
- ・市町村のがん対策推進員活動支援 (380万円)  
がん対策推進によるがん検診の受診勧奨及び研修会の開催等
- ・中小企業がん検診推進事業 (75万円)  
商工団体の活動への支援
- ・企業と連携したがん検診推進事業 (26万円)  
がん予防推進員の養成
- ・健康診査管理指導事業 (109万円)  
がん検診従事者を対象とした講習会、症例検討会の開催等

#### 【市町村がん検診受診率】

	胃	肺	大腸	子宮頸	乳房
R1	18.9	32.2	26.4	27.1	28.7
H27	12.9	33.8	26.6	27.5	29.6

厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」より作成

#### 【市町村・職域を合わせたがん検診受診率】

	胃	肺	大腸	子宮頸	乳房
R1	44.5	52.5	43.0	38.8	39.4
H28	44.6	50.5	41.4	39.9	40.1

厚生労働省「国民生活基礎調査」より作成



### 質の高い医療の確保

#### 質の高い医療が受けられる体制の充実

- ・(国指定)がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金 (4,410万円)  
国指定拠点病院の運営補助
- ・(県指定)がん診療地域連携拠点病院事業費補助金 (750万円)  
県指定拠点病院の運営補助
- ・診療情報管理士研修会 (32万円)  
拠点病院における院内がん登録の精度管理向上のための研修会を開催
- ・がんゲノム医療  
がんゲノム医療拠点病院 富山大学附属病院  
がんゲノム医療連携病院 県立中央病院
- ・小児がん医療  
小児がん連携病院 富山大学附属病院

#### 調査・研究の推進

- ・がん疫学調査事業 (1,298万円)  
全国がん登録の実施により、がん医療の技術の向上に資するもの

#### 【富山県立中央病院「先端医療棟」】

手術支援ロボット「ダヴィンチ」

内視鏡センター



#### 推進体制の強化

- ・がん対策推進県民会議・がん対策推進協議会の運営 (113万円)



### 患者支援体制の充実

#### がん患者の支援体制の充実

- ・がん総合相談支援センターの運営 (1,595万円)  
幅広い相談に対応する総合相談窓口の運営等(H25.9サンシップ内に設置)
- ・がんのピアサポーター養成事業 (122万円)  
がん経験者等ががん患者を支援するピアサポーターの養成
- ・がんのピアサポーターフォローアップ研修事業 (35万円)  
ピアサポーターの資質向上
- ・がん患者サロン交流事業 (82万円)  
ピアサポーターによる交流サロンの開催
- ・乳がん患者活動支援事業 (33万円)  
乳がん患者交流会の開催
- ・がん患者在宅療養支援体制整備事業 (123万円)  
医療・保健・福祉関係者事例検討会の開催や医師、コメディカル等向け研修会の開催

#### 働く世代やライフステージに応じたがん対策の充実

- ・小児・AYA世代支援事業 (550万円)  
がん医療及び生殖医療のネットワーク構築の推進及び生殖機能温存治療費の助成
- ・小児・AYA世代の交流 (50万円)  
小児やAYA世代のがん患者・家族の不安軽減や療養意欲向上のための交流会等の開催
- ・小児・AYA世代のがん相談体制強化 (41万円)  
小児・AYA世代のがん患者支援に関するセミナー開催



がん総合相談支援センターの様子  
※看護師4名による相談対応

#### 【ピアサポーター登録者数】

年度	H28.10	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4
ピアサポーター登録者数	53人	71人	73人	89人	90人	113人

#### 【県がん総合相談支援センター・拠点病院相談センターの相談件数】

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2
相談延べ件数	4,530件	4,670件	5,169件	5,958件	6,669件	7,384件